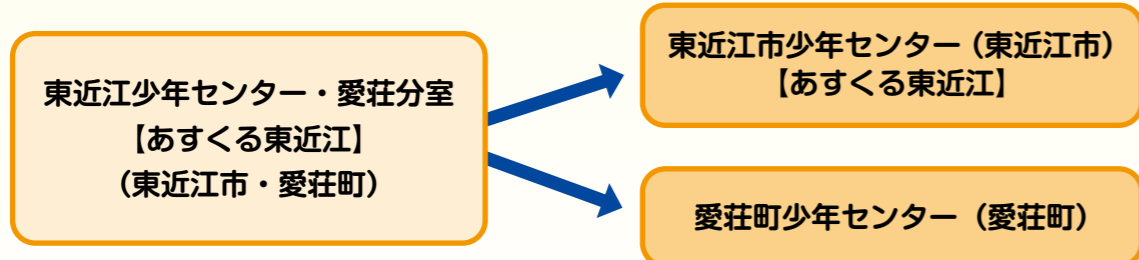


少年センターが 来年度から新しい体制になります

令和6年度から



これまで、東近江少年センターでは、東近江市、愛荘町において、青少年の健全育成や各地区少年補導員さんとの街頭巡回パトロール、環境浄化などの非行の未然防止活動、少年の補導活動等の業務を行ってきました。また、青少年関係機関・団体と連携を取りながら、非行少年等の立ち直り支援事業や相談業務も行ってきました。

しかし、近年は、少年を取り巻く環境も複雑化し、非行少年に関するものだけでなく、不登校やひきこもりといった相談も増えてきました。また、少年が抱える問題も虐待や発達特性など重層化していることから、福祉等の関係機関と緊密に連携して取り組む必要があります。

そこで、各市町の施策と連携しながら、よりきめ細やかな支援や業務を行っていくため、来年度から東近江市と愛荘町にそれぞれ少年センターを設置することとなりました。東近江市は「**東近江市少年センター**」、愛荘町は「**愛荘町少年センター**」になります。業務についてはこれまでと大きく変わることはありません。また、非行少年等の立ち直り支援事業「あすくる東近江」については、引き続き東近江市少年センター内で行ってまいります。

4月以降のお問い合わせについては、以下の新しい少年センターにお願いします。

連絡先

月曜日～金曜日（祝祭日を除く） 8：30～17：15

◆ **東近江市少年センター(あすくる東近江)**

東近江市五個荘竜田町2-3
電話・FAX 050-8034-6519
Eメール asukuru-higasiomi@e-omi.ne.jp

◆ **愛荘町少年センター**

愛荘町安孫子 825番地
(愛荘町役場 秦荘庁舎)
電話・FAX 0749-37-2837

新しい体制になりますが、住民の皆さまとともに少年の非行防止、健全育成、相談業務に取り組んで参りますので、今後ともよろしくお願いたします。

東近江 少年センターだより

vol
257
2024.3

東近江市五個荘竜田町 2-3 TEL・FAX 050-8034-6519
〔愛荘分室〕愛荘町役場秦荘庁舎1階 TEL・FAX 0749-37-2837

「地域の子どもは、地域で守り育てる」

東近江市青少年育成市民会議会長 北川 久補



散策しているとグラウンドから「ナイスシュート!」「ナイスピッチング!」と、子どもたちの元気な声が響いて来ます。休日の早朝から少年スポーツ団で競技技術だけでなく、フェアプレイ精神や礼儀作法をしっかりと指導いただいているボランティア指導者の方々。通勤途上では、小学生の見守り活動をしながら一緒に登校されているスクールガードの方々。交差点や街角等々で「おはよう」と笑顔であいさつの声かけをしながら交通事故、不審者から子どもを守る安全安心の活動に取り組んでいただいている地区の多くの皆さん。地域の子どもの地域で守り育てておられる皆さんを目にするたびに、子どもたちのために地域ぐるみで素晴らしい活動を展開されていることを実感し、感謝の気持ちでいっぱいになります。

しかし一方では、近年、情報化社会の進展等社会革新により青少年を取り巻く環境が急激に様変わりする中、いじめ、不登校、児童虐待などが大きな社会問題となっております。こうした状況下において、青少年を取り巻く現状と課題を正しく認識して、青少年の非行防止、社会環境の浄化、SNS等によるネットトラブル防止、明るい家庭づくりを推進する活動を柱に、青少年育成市民会議では青少年の健全育成を図るために次の取り組みを展開しております。

1. 「あいさつ運動」 あいさつは、人と人をつなぐコミュニケーションのきっかけであり、地域のコミュニケーションの活性化を図り、豊かな人間関係とよりよい家庭環境を広げていきます。
 2. 「早寝・早起き・朝ごはん運動」 子どもたちの生活リズムの乱れが問題視されている中、子どもたちの健やかな成長に欠かせない、十分な休養・睡眠、バランスのとれた食事、適切な運動など規則正しい基本的な生活習慣(生活リズム)をきちんと身につけるよう、早寝・早起き・朝ごはん運動の啓発、推進を行っています。
 3. 「愛のパトロール」 青少年の非行防止、有害な環境を浄化するために愛の声かけパトロールをはじめとする啓発活動を行います。一方、スマートフォン等を利用してコミュニティサイトでのいじめや性的犯罪被害等に遭う青少年が増えており、その対策に関係機関・団体と連携を取りながら活動を推進していきます。
- 今後とも青少年育成市民会議の活動にご理解とご協力をお願いします。



東近江少年センター 善行少年表彰

東近江少年センターでは、功績顕著であり、その行為が他の模範と認められる個人・団体を表彰しています。今年度も「善行少年表彰規程」に定める選考委員会での審査により、次の方々を表彰しました。



◆滋賀学園高等学校 (左から)
1年 川畑 鯉太郎さん 2年 岩井 天史さん

(概要) 遠征先でランニングをしていたとき、頭から血を流して倒れている男性を発見し、声をかけタオルで止血をした。もう一人は宿に戻り、救急車を呼んだ。救急車が来るまでの間、二人は交通整理も行った。



(左から)
◆八日市南小学校 6年 幸池 柚衣紗さん
◆聖徳中学校 1年 幸池 俐乃亜さん

(概要) 姉妹で帰宅途中、銀行の駐車場入口付近で体勢を崩し、動けなくなっている車椅子の男性を助けた。周りで見っていた人たちが、警察に連絡し、その後の対応をされた。



◆湖東中学校 (後列左から)
3年 寺村 優生さん 3年 土井 成馬さん
(前列左から)
3年 谷田 優さん 3年 浅尾 悠杜さん
3年 福島 幸紀さん 3年 磯部 琉翔さん

(概要) 中学生6人が自転車で図書館前を通ったとき、お金が落ちていたので、中学校に連絡をした後、駐在所に届けた。



◆八日市南小学校 (左から)
2年 田口 蓮佳さん 2年 井藤 日叶さん

(概要) 帰宅後、二人で学校へ遊びに行く道中、免許証の入った財布が落ちていたので、交番に届けた。



◆玉園中学校 (左から)
3年 小森 漸さん 3年 井戸 凧斗さん
3年 佐治 晴誓さん 3年 有信 光留さん

(概要) 小学生の男児が自転車の単独事故を起こしたところへ、中学生4人が通りかかり、心配して声をかけた。そのうち1名が自分の自転車を貸して、動かなくなった自転車を全員で小学生の自宅近くのコンビニまで運び、家の人に渡した。



◆八日市北小学校 (左から)
5年 杉原 琉季亜さん 5年 杉田 夏都さん

(概要) シルバーカーを押していたおばあさんが公衆電話を使おうとしていたことに気づいた2人が、ドアを開けて使えるようにした。おばあさんが更にタクシーを待っていると、タクシーを誘導し、乗車の手伝いをした。

令和5年における東近江警察署管内の少年非行の現状

令和5年中の少年の検挙・補導状況

		令和5年	令和4年	前年比
刑法犯少年	犯罪少年	65	21	44
	うち女子	6	2	4
	触法少年	29	11	18
	うち女子	7	2	5
	小計	94	32	62
特別法犯少年		1	5	△4
	うち女子	0	0	0
不良行為少年		475	306	169
うち女子		91	49	42
合計		570	343	227
うち女子		104	53	51

★★★用語の説明★★★

- 刑法犯少年
刑法の罪を犯した少年（交通事故による業務上過失を除く）
- 犯罪少年
14歳以上20歳未満で罪を犯した少年
- 触法少年
14歳未満の少年で刑罰法令に触れる行為をした少年
- 特別法犯少年
特別法令に違反する行為をした少年（交通関係法令違反を除く）
- 不良行為少年
不良行為（罰則の適用はないが、喫煙等少年の健全育成上やめさせるべき行為）をしている者で、そのまま放置すると非行に進む危険性のある少年

◆刑法犯少年検挙・補導状況

- ・刑法犯で検挙・補導された少年は94人で、前年に比べ62人増加しています。
- ・罪種別では、最も多い万引き17人を含む窃盗犯が全体の約45%を占めており、次いで暴行や傷害等の粗暴犯が約22%を占めています。
- ・学職別では、中学生54人、高校生21人、有職少年8人、小学生5人、その他学生及び無職少年それぞれ3人を検挙・補導しています。

◆不良行為少年補導状況

- ・不良行為での補導は475人で、前年に比べ169人増加しています。
- ・行為別では、喫煙が最も多く172人、次いで深夜徘徊140人、怠学95人、粗暴行為23人、飲酒19人、家出15人、その他9人、無断外泊及び不良交友それぞれ1人を補導しています。
- ・学職別では、中学生228人、高校生134人、有職少年49人、無職少年43人、小学生15人、その他学生6人でした。

秦荘地区少年補導委員会の活動

～子どもたちの安全と非行防止～ 秦荘地区少年補導委員会 会長 満島 純

秦荘地区少年補導委員会は、一昨年に各自治会から推薦された男性5名、女性2名の計7名で活動しています。

青少年育成に係わる関係機関との連携を基本に、東近江警察署・各学校・関係機関との情報を共有しながら街頭補導活動を実施しています。主な活動としては、秦荘中学校の下校時の見守り活動と、少年センター職員と共に青パトによる夜間巡回パトロールを行っております。本年度は、新たに秦荘地区内の生徒も利用している愛知川駅前、下校時における指導と遊興施設での補導活動を実施しました。パトロールについては、学校や地域の方の情報をもとに巡回コースを設定しています。特に少年がたむろする公園や、ゲームセンターなどを重点とした街頭補導活動を実施しました。また、コロナ禍で中止が続いていた愛知川祇園納涼祭花火大会が再開され、愛知川地区少年補導員との合同による周辺のパトロールを行いました。

これからも地域住民の皆さんの協力を得ながら、子どもたちの安全を見守っていき、少年の非行を未然に防ぐための地道な巡回パトロールを実施していきたいと考えています。

